

## 令和4年第8回青森市教育委員会定例会 会議録

### 1 開会日時

令和4年8月17日（水）午後2時

### 2 閉会日時

令和4年8月17日（水）午後2時26分

### 3 会議開催の場所

教育研修センター 5階 大研修室

### 4 出席者

- |              |         |
|--------------|---------|
| (1) 教 育 長    | 工 藤 裕 司 |
| (2) 教育長職務代理者 | 池 田 享 誉 |
| (3) 委 員      | 大 嶋 憲 通 |
| (4) 委 員      | 土 岐 志 麻 |
| (4) 委 員      | 天 内 博 康 |
| (5) 委 員      | 齋 藤 美 鈴 |

### 5 事務局出席職員

- |                 |           |
|-----------------|-----------|
| (1) 教 育 次 長     | 大久保 綾 子   |
| (2) 総 務 課 副 参 事 | 鈴 木 謙 一 郎 |
| (3) 学 校 給 食 課 長 | 門 間 隆     |
| (4) 指 導 課 長     | 角 田 毅     |

### 6 会議に付議された案件

#### (1) 議案（議案第23号は非公開）

議案第22号 青森市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について（指導課）

議案第23号 令和4年度一般会計補正予算案について（教育委員会事務局総務課）

#### (2) 報告

①寄附採納について（教育委員会事務局総務課）

②青森市立小・中学校給食費の無償化について（学校給食課）

### 7 会議録署名委員

- (1) 大 嶋 憲 通
- (2) 天 内 博 康

### 8 会議の概要

午後2時に教育長が開会を宣言する。会期を1日とし、会議録署名委員を前項7のとおり指名する。

初めに、議案第23号は令和4年青森市議会定例会に提出する案件であることから、青

森市教育委員会会議規則第 13 条第 1 項ただし書きの規定に基づき、非公開の会議とし、議案第 22 号の審議及び報告事項並びにそのほか終了した後に審議することとした。

次に、議案第 22 号について審議し、全員異議なく原案のとおり決定した。

続いて、2 件の事案を報告した後、非公開の会議とした議案第 23 号について審議し、全員異議なく原案のとおり決定し、午後 2 時 26 分に閉会した。

## 9 会議の状況

### (1) 議事

#### ○工藤教育長

それでは議事に入ります。

今回の審議案件は 2 件となっております。

そのうち、議案第 23 号「令和 4 年度一般会計補正予算案について」は、来る令和 4 年第 3 回青森市議会定例会に提出する案件となっておりますことから、青森市教育委員会会議規則第 13 条第 1 項ただし書きの規定に基づき、非公開の会議としたいと思いますが、委員の皆様よろしいでしょうか。

～ 異議なし ～

#### ○工藤教育長

御異議がないようですので、議案第 23 号については非公開の会議とし、議案第 22 号の審議、報告事項及びそのほか終了した後の審議とすることとします。

それでは、議案第 22 号「青森市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について」事務局から説明をお願いします。

#### ○教育次長

議案第 22 号「青森市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について」御説明申し上げます。議案と併せて附属資料を御覧ください。

青森市教育支援委員会は、青森市教育支援委員会条例に基づき、就学予定者及び在学児童等のうち、教育委員会が、障害の状態、教育上必要な支援の内容、教育の体制の整備の状況その他の事情を勘案した教育を受けさせることが適当であると認める者に係る適切な教育について調査審議し、その結果を教育委員会に具申することを目的に設置しているものであります。

本議案は、教育支援委員会委員の任期が令和 4 年 7 月 31 日をもって満了になることに伴い、青森市教育支援委員会条例第 5 条第 2 項の規定に基づき、「教育学に関する専門的知識を有する者」を 1 名、「医学に関する専門的知識を有する者」を 6 名、「心理学に関する専門的知識を有する者」を 1 名、「その他障害の状態、教育上必要な支援の内容、教育の体制の整備の状況その他の事情を勘案した適切な教育に関する専門的知識を有する者」を 12 名、合計 20 名とし、委員の選任につきましては、各種団体から推薦された者を委嘱するほか、特別支援学校の校長等を任命しようとするものであります。

なお、新委員につきましては、引き続き前任者に担っていただくものであります。

以上、御説明申し上げましたが、慎重御審議の上、御議決賜りますようお願いいたします。

#### ○工藤教育長

ただいまの事務局の説明に、御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○工藤教育長

それでは、議案第 22 号は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

～ 異議なし ～

○工藤教育長

御異議がないようですので、議案第 22 号については原案のとおり決定することといたします。

(2) 報告

○工藤教育長

次に、報告事項に入ります。

今回の報告事項は 2 件となっております。

初めに、報告 1 「寄附採納について」事務局から説明をお願いします。

○総務課副参事

令和 4 年 7 月にあった寄附採納について御報告申し上げます。

お手元の「寄附採納一覧（令和 4 年 7 月 1 日～7 月 31 日）」を御覧ください。

1 ページ目及び 2 ページ目は、小学校における寄附採納となっております。

青森市立泉川小学校 教育振興会様から泉川小学校に対し液晶テレビなど、34 校に対し 38 件の寄贈申出があり、受領いたしました。

続きまして、3 ページ目は、中学校における寄附採納となっております。

「盛(もり) 剛(つよし)」様から南中学校に対しアップライトピアノなど、17 校に対し 18 件の寄贈申出があり、受領いたしました。

また、市民図書館に対して、株式会社日本政策金融公庫青森支店様から専門図書の寄贈の申出があり、受領いたしました。

詳細につきましては、資料記載のとおりであります。

このたびの御厚意に対し、心から感謝いたしますとともに、有効に活用させていただくこととしております。

以上でございます。

○工藤教育長

ただいまの事務局の説明に、御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○工藤教育長

次に、報告 2 「青森市立小・中学校給食費の無償化について」事務局から説明をお願いします。

○学校給食課長

青森市立小・中学校給食費の無償化について御報告申し上げます。

お手元の資料を御覧ください。

概要でございますが、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の拡充により創設される「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」を活用し、令和 4 年 10 月 1 日から市立小・中学校の給食費を無償化するとともに、令和 5 年度以降も市立小・中学校の給食費の無償化を継続するものです。

無償化実施の背景といたしましては、一つに、厚生労働省が発表した 2021 年人口動態によると、本県の出生数は過去最少の 6513 人となっており、本市の住民基本台帳に基づく人口移動状況においても、令和 3 年の出生数が 1479 人になるなど、地域の持続的発展

にとって危機的な状況であることから、急速な少子高齢化の進展に伴う人口減少に歯止めをかけるためには、次世代を担う子育て世帯を地域で支える仕組みづくりが急務となっていること。二つに、新型コロナウイルスの影響が長期化する中で、物価高騰による学校給食費への影響等が懸念されているところであり、令和4年6月27日付けの文部科学省通知においても、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の拡充により創設される「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」を活用し、学校給食等の保護者負担の軽減に向けた取組を進めるものとされていること。

これらのことや、青森市議会有志一同の皆様からも同様の御要望があったことから、本年10月1日以降の市立小・中学生の給食費を無償化することとしたものでございます。

対象児童生徒数は、令和4年5月1日現在で、小学校1万2068名、中学校6484名、合計1万8552名であります。今後、令和4年第3回市議会定例会に補正予算案を提出する予定としており、御議決いただきましたなら、実施したいと考えているところでございます。

以上でございます。

#### ○工藤教育長

ただいまの事務局の説明に、御意見、御質問等はありませんか。

#### ○池田委員

青森市と同じくらいの規模の他都市の給食費無償化の状況はどのような様子になっているのか教えてもらえればと思います。

#### ○学校給食課長

青森市と同等クラスとなると中核市ということになります。中核市61市でございますけれども、先行している給食費無償化ということになりますと、兵庫県明石市で中学校給食費の無償化、これを令和2年当初から実施しているところでございます。明石市では小学校は無償化の対象になっておりません。もう1市ございます。大阪府高槻市、こちらは令和4年4月から中学校の給食費無償化を続けるということと、令和4年度に限り小学校も給食費を無償化すると聞いております。令和5年度以降は未定ということですが、まだ先行きは不透明だということを知っております。そういうことを考えますと、同等クラスの中核市において青森市が小・中学校の給食費を継続的に無償化ということになりますと、青森市が全国の中核市で初ということになります。

#### ○池田委員

全国の中核市の中でもほかに小・中学校の給食費無償化に取り組むというのはないような状況であり、先駆けての試みということで子育て世代の人たちにとっては経済的な負担の軽減になる取組だと思っておりますので、大変うれしく思います。また、子育て世帯を地域で支えるという仕組みの一つとして来年度以降も継続して実施してもらえることを望みます。

#### ○土岐委員

給食費に関しまして、これまで支払わなければならなかった方が青森市内でどれぐらいいらっしゃるかの割合と、今後、無償化された場合、その方たちからの回収をどうするのかご説明ください。

#### ○学校給食課長

給食費の収納率につきましては、99.9パーセントを超える割合となっております。残る0.0数パーセントの方が残念ながら滞納という形になっているわけですが、これまでの滞納分については、引き続きお支払いいただけるようお願いしてまいります。

○土岐委員

食育という面でも給食は非常に重要だと思いますので無償化は大変うれしく思います。

○齋藤委員

大変素晴らしい試みだと思います。小・中学校における現場での事務的な負担についてはどのように軽減されるか教えてください。

○学校給食課長

子どもたちの給食費が無償化となりますので、これまでの徴収事務の中で、事務的にも精神的にも負担となっていたお金を預かるということがなくなりますので、教職員の担当の方の御負担・御心痛はかなりの軽減になると思われま。それから、個人単位での徴収額の実績を今後は押さえる必要がなくなりますので、大きな負担軽減になると思っています。

○齋藤委員

双方にとっていい試みだと思っております。ありがとうございます。

○大嶋委員

今後の予定として、令和4年青森市議会第3回定例会に補正予算として提出するということですが、この資料には実際の金額が書かれていませんが、今見えている範囲で予算額はわかりますか。

○学校給食課長

これまでの実績で申し上げますと、年間予算で約10億円となっております。令和4年度は10月1月からの実施ですので半分の約5億円となります。

○工藤教育長

ほかに、御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

(3) その他

○工藤教育長

その他、本日の案件以外に教育委員の皆様から何かありましたら、御発言ください。

～ なし ～

○工藤教育長

その他、事務局から何かありますか。

～ なし ～

(4) 議事（非公開の会議）

○工藤教育長

続きまして、先ほど非公開の会議といたしました、議案第23号の審議に入りたいと思います。傍聴人及び記者の方がいらっしゃいましたら、退室をお願いいたします。

～ 傍聴人及び記者退室 ～

(議案第23号「令和4年度一般会計補正予算案について」)

—— 原案のとおり決定 ——

○工藤教育長

これにて本日予定していた議案の審議等は全て終了しました。

以上をもちまして、令和4年第8回青森市教育委員会定例会を終了いたします。

令和4年8月17日開催の令和4年第8回青森市教育委員会定例会の会議録を作成した。

令和4年9月28日

書記 山田 顕 世

上記のとおり相違ないことを認め署名する。

令和4年9月28日

署名委員 大 嶋 憲 通

署名委員 天 内 博 康